

団体名 一般社団法人 えがいの樹

事業名 訪問介護事業 相談支援事業

事業概要

- 訪問介護事業所・相談室を置く。
- お困りごとや悩みごとの相談日を設定せず、基本的には予約、緊急時は随時対応する。

解決すべき地域の課題

- 平野区の人口は減少しているにもかかわらず、高齢者率が高く独居の世帯も多い。
- 古い市営住宅の取り壊しにより新しい高層住宅に引っ越しすると、ますます知人も少なくなり、地域住民との繋がりが希薄化している。
- 高齢者が自発的に地域包括支援センター等に助けを求めることは少なく、安心して相談できる場所が必要。

活動状況

【訪問介護事業所】

- 月曜日～金曜日の10時～17時30分開所。
- 介護の内容は、食事や入浴、移動等の身体介助および洗濯や掃除、買い出し等の生活援助を行っている。
- 介護スタッフ9名、事務スタッフ1名（介護スタッフと兼務）で運営している。
- 利用料金は、厚生労働省が定める指定居宅サービスの費用算定基準により算出。
- 一週間で延べ約88人が利用している。

【相談室】

- 実施日は決めておらず、事前予約制。緊急時は予約なしで対応している。
- 利用料金は無料。
- 日常生活の様々な相談（ゴミ捨てが困難な方をふれあいゴミサービスの利用につなげる、書類の説明・代筆を行う、コピー機の操作がわからない方の代わりに事務室でコピーする等）や、介護施設入所の相談など、幅広く対応している。

活動に参加している利用者の状況（市営住宅の住民および近隣住民）

- 対象年齢は定めていないが、利用者のほとんどが高齢者である。

住戸の活用状況

- 事業所の拠点として知ってもらえるよう、住戸の外側に事業所名を掲示している。
- 洗濯機置き場等の不要スペースは車いす等の置き場として活用している。
- 和室にカーペットを敷き、机を設置して相談室として利用している。



「市営住宅のコミュニティ活性化事業」の利用による変化

- 自治会との関係性ができることにより、自治会長が住民に紹介して下さるようになった。自治会と連携し、必要に応じて住民の部屋を訪問、声掛けをする等、介護・相談事業についてより周知活動を行っていきたい。
- 活動スペースが広がったことにより、利用者や他の介護事業者との会議にも活用できるようになった。
- 民間の施設より使用料が抑えられるようになった。

活動団地の場所

【団地名】 東喜連第3住宅 10号館 104号室

【所在地】 平野区喜連東4丁目3番

